



横浜市会議員

月刊・伊藤ひろたかの 1分でわかる市政レポート

伊藤ひろたか事務所 〒226-0003 緑区鴨居3-3-2 川端ビル1F ホームページ: <http://hiro-chan.net>
TEL & FAX 935-7850 e-mail: hiro1001@gmail.com(PC) hero1001@ezweb.ne.jp(携帯)

イチローと横浜の意外な共通点

9年連続の200本安打という大偉業を達成したイチロー。彼が所属する球団に、実は公共施設の在り方を考えるヒントがあります。今、財政が厳しい横浜市にあって、市民の皆様にも一緒になって考えて頂きたい問題なので、少しお付き合い下さい。



イチローが所属する球団は、皆様ご存じの通り、シアトル・マリナーズ。では、マリナーズの本拠地の球場名は何でしょうか？

正解は、「セーフコ・フィールド」です。ところで、この球場の所有者はマリナーズではありません。ワシントン州です。セーフコ・フィールドの名前は、実はシアトルの地元保険会社「セーフコ」に由来しています。なぜ、ワシントン州が所有する球場なのに、名前に州名を使わず、企業名が付いているのでしょうか？

実は、セーフコが球場の名前を買ったのです。これを「命名権」、通称「ネーミングライツ」と呼び、公共施設の名前に企業名

を付ける代わりに、企業が自治体に対して年間に数億円を支払います。

横浜市でも小机にある横浜国際総合競技場がネーミングライツによって「日産スタジアム」になりました。契約期間は5年で、年間に4億7000万円のお金を日産から貰っています。問題はここからです。

今日本でもネーミングライツの導入が進んでいます。企業は広告効果が狙いです。ところが、いくつか問題があって、

- (1) そもそも公共施設の名前に企業名を入れるのはどうなのか、
- (2) 契約の度に企業が変わる可能



略歴
1977年生 32歳
2002年 早稲田大学大学院
理工学研究科修了

2002年 日経BP社入社
主に知的財産、環境、ITなどを記者として取材

2007年 横浜市議会選挙
2008年 マニフェスト大賞
最優秀アイデア賞
受賞

無所属クラブ 副団長
資源循環・環境創造委員会
委員
大都市行財政度特別委員会
委員

★お知らせ★

事務所深夜営業

10月16日(金)

11月13日(金)

諸般の事情により予定を変更することもありますので、事前に事務所(935-7850)にお問い合わせ下さい。


性があり、施設名が定着しない恐れがある

などです。ただ、一方で自治体財政は厳しく、施設の維持管理費がねん出できないという問題も抱えています。

私は、ネーミングライツには向き・不向きがあると考えています。横浜国際総合競技場のようなスポーツ施設はまだしも、例えば、横浜開港資料館や市歴史博物館のような文化施設にはネーミングライツは馴染まないように思います。まず、この点について市民の皆様はどうお考えになりますか？

さで、日産スタジアムでは(2)の問題が現実のものとなりつつあります。業績不振の今、4億7000万円の負担が難しいと契約更改を迎え難色を示して

います。横浜市は企業の言い値つまり値下げして契約更改するのか、それとも新しい契約企業を探すのか、いずれの選択でも賛否両論出てこようかと思いません。私は名前がコロコロ変わるくらいなら、ある程度の譲歩は致し方ないと考えていますが、皆様はどうお感じになりますか？

もう一度、アメリカの話に戻ります。アメリカと日本はネーミングライツの文化が違います。向こうは広告という位置付けではなく、あくまで社会貢献、地域貢献という位置付けです。そのため、契約期間も20年～30年と長い。自治体にとってネーミングライツは有難い仕組みではありますが、単純に仕組みを輸入するのではなく、成り立ちから理解して導入を検討する必要があります。 

第13回市政報告会 林新市長誕生で変わる議会

★開催日:10月17日(土)

★時間:10時～11時半

★場所:十日市場地区センター

新市長になって初めての議会・決算審査が進行中です。詳しくは次回市政レポートで取り上げますが、それに先立ちまして市政報告会で皆様に新市長の方針や議会動向、今後の焦点などをお話させて頂く予定です。



なお、市政報告会の様子はインターネット(YouTube)で公開しています。

<http://www.youtube.com/hiro1001gml>

続きは  web で